

とても楽しくよい思い出ができる

「少年少女つどい大会」

六月三・四日の二日間、町内の小学校六年生百二十人が参加し、「少年少女つどい大会」が行われました。この「少年少女つどい大会」は、青少年相談員の皆さんの指導で、毎年行われていますが、今年は町民会館からスポーツ公園建設地まで徒歩で移動、さらにスポーツ公園での飯ごう炊飯、キャンプファイヤー等を行ったあとに日吉小学校体育館での宿泊と、今までにない日程で行われました。

参加した児童からは、「とても楽しく、よい思い出になりました」という答えがたくさんかえってきました。そこで、「少年少女つどい大会」の感想文の中から二つを紹介します。

飯ごうで作った

ごはんはおいしかった

白浜小 平山 健太郎

6月3日

一日目は、開会式が終

つてから、

五時ぐらい

スポーツ公

園まで歩い

た。一時間

ぐらいある

いたので、

すごく疲れ

た。

飯ごうで

の、ごはん

は、早く作

れたし、おいしかった。カレーのほうも、ジャガイモとか、いっぱいはいっているのでおいしかった。

ねるときも、いろいろな

と話しをしたので、楽しかった。

6月4日

昨日は、十二時にねたので

五時三十分におきたときはす

ごくねむかった。「もっと早く

ねればよかったな。」と思いま

した。

映画は、まあまあおもしろ

かったけど、みづらかったです。

リレーのときは、靴をはいて

いたので、走りにくかった。

もっと自由時間がほしかったです。

たです。

みんなと仲良く できたことがうれしかった

東陽小 林 亜 希

班の人達だけじゃなくて、いろんな人と仲良くなれてほんとうによかったと思う。

さわいでしまったり、他の人達の所にじゃまをしてしまったことがよくなかったと思う。

みんなといっしょにつくって食べたごはんもとてもおいしかった。夜、みんながさわいでねむれなかったけど、仲良くできたことが、ほんとうにうれしく、よい思い出になりました。

こんなよいことができたのは、相談員の皆さんのおかげです。本当にありがとうございしました。また、日吉・南条・白

浜・東陽のみんなが、仲良くできて、本当によかったと思っています。ときには、大人に注意されても、きかなかったわがままもあつたけど、それはそれで、思い出になったと思います。こんど

光中学校でいっしょになるみんなと顔をあわせたのは、はじめ

だった。ごはんのときは、ほんごう、まっくらにこげたなべ、す

なのついたカレー粉など見られ

ることは、二度とないことでしょう。六年生みんなは、大きい人、小さい人いろいろいたけれど、みんなおなじ年。みんながんばって楽しかったレクリエーション。会長さんをはじめ、相談員の皆さん六月三日と四日の二日間いろいろとめいわくをかけた。どうもすみませんでした。このつどい大会は、とつてもたのしく、よい体験になったと思います。みんなどうもありがとう。



▲たのしい夕食づくり



▲班旗の作成に一生懸命の児童たち

明るい朝の一声忘れていませんか